

あなみょうけん す さ じんじゃ
31 穴妙見 (須佐神社)

【お薦めポイント】

平戸八景の一つであり、中心市街地にあるとは思えないような別天地です。自然の洞窟が神社となっており、神殿の洞窟は伊万里まで続いているとの伝説も残っています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市高梨町

『島瀬町』バス停

約0.8キロメートル

徒歩で約20分



32 福石観音

ふくいしかんのん

【お薦めポイント】

平戸八景の一つであり、清岩寺の観音堂に安置されている十一面観音は、九州七観の一つです。奇岩と樹木に覆われた洞窟には、五百羅漢が安置されています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市福石町

『福石観音前』バス停

約0.4キロメートル

徒歩で約10分



33 はいき ひらどおうかん 早岐の平戸往還

【お薦めポイント】

「平戸街道」「平戸路」「殿様路」とも呼ばれる平戸往還は、平戸口から彼杵に至る江戸時代の街道です。今も残る石畳が、街道の宿場として栄えた早岐の歴史を物語っています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市早岐2丁目

『早岐中町』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約5分



はいきじんじゃさんどう

34 早岐神社参道

【お薦めポイント】

参道がまっすぐに伸び、その両側に桜が並び、春には通る人の目を楽しませています。

参道上端からは、早岐のまちが一望できます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市早岐2丁目

『早岐中町』バス停

約0.1キロメートル

徒歩で約1分



くろしまてんしゅどう

35 黒島天主堂

【お薦めポイント】

九十九島の中で最も大きな島である黒島の中央に建てられた、大部分がレンガ造りの歴史を感じさせる教会です。国の重要文化財に指定されています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市黒島町

相浦港から『黒島港』まで

フェリーで50分

黒島港から 約1.5キロメートル

徒歩で約35分



みうらちょうきょうかい

36 カトリック三浦町教会

【お薦めポイント】

国道 35 号沿いの高台に白くそびえ立つ姿が美しい教会です。 周辺のみならず佐世保港へ入港するときのランドマークとして、古くから親しまれています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市三浦町

『佐世保駅前』バス停

約 0. 2 キロメートル

徒歩で約 5 分



あさごきょうかい

37 浅子教会

【お薦めポイント】

港の前にひっそりとたたずむ教会です。

クリスマスの時期には、静かなまちなみの中で光で彩られた教会が、美しく際立ちます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市浅子町

『浅子教会前』バス停

約0キロメートル

徒歩で約0分



38 扶老坂

ふるうざか

【お薦めポイント】

緑の彩りも美しい坂道で、九州自然歩道になっています。大正9年、財部海軍大將が九十九島の絶景を見せようと、年老いた母を背負って登ったというエピソードをもとに、詩人田辺碧堂が「扶老坂」と名付けたのが名前の由来であるとされています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市鵜渡越町

『西鵜渡越』バス停

約0.7キロメートル

徒歩で約15分



39 おはしかんのん 御橋観音

【お薦めポイント】

御橋観音は、江戸時代より平戸八景(石橋)として崇められてきた地です。春は桜、秋はもみじがキレイで、春にはおはし観音まつりが開催されています。

また、御橋観音シダ植物群生地として国指定文化財に指定されています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市吉井町直谷

『吉井学校前』バス停から

約1.3キロメートル

車で約5分



40 つるかけかんのん 弦掛観音

【お薦めポイント】

1776年（安永2年）の開山といわれています。高さ10数mの巨大石が立ち並んでいます。本尊は11面観音菩薩。真言宗智山派西福寺、通称弦掛観音「つるかけさん」の愛称で親しまれている観音様は、巨岩に招かれて、ひっそりとした、たたずまい、訪れる人をやさしく迎えてくれます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市世知原町矢櫃

『弦掛観音入口』バス停から

約0.3キロメートル

徒歩で約5分



だいひかんこうえん

41 大悲観公園

【お薦めポイント】

公園のシンボルである高さ20mの大砂岩には、平戸藩主「観中公」が彫らせたと言われる「大悲観」の大文字があります。

自然豊富な公園内は、樹林を活かした散策・休憩施設をはじめ、遊戯施設や運動施設などがあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市小佐々町小坂

『臼の浦』バス停から

約0.2キロメートル

徒歩で約5分



えむかえほんじん

42 江迎本陣

【お薦めポイント】

江戸時代、平戸藩は、東彼杵まで「平戸街道」を通して参勤交代を行っていました。

この建物は、参勤交代のときに必ず藩主が宿泊した宿舎（本陣）であり、平戸藩主松浦熙（ひろむ）が天保元年(1830)に再整備したもので、長崎県下でも唯一当時のまま残っている貴重な文化財です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市江迎町長坂

『浄念寺前』バス停から

約0.1キロメートル

徒歩で約1分



43 泉福寺洞窟

【お薦めポイント】

佐世保を代表する洞穴遺跡。発掘調査では旧石器時代から平安時代にかけての遺物が出土していますが、旧石器時代末（約1万5千年前）から縄文時代草創期（約1万2千年前）にかけての内容が特に優れています。世界最古級土器、「豆粒文土器」が出土したことで有名です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市瀬戸越1丁目

『瀬戸越町』バス停から

約0.7キロメートル

徒歩で約15分



44 さいこうじ 西光寺

【お薦めポイント】

オオムラザクラやノダフジ等の植物、八十八箇所石仏群など文化財に指定されているものがあり、見どころが多い場所です。

西光寺は、真言宗智山派のお寺です。

行事は、正月の初詣、節分会に始まり、春彼岸、子育て地藏尊祭に花まつり、大般若会などがあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市上柚木町

『柚木小学校西光町』バス停から

約0和メートル

徒歩で約0分



45 きょうほうじ 教法寺

【お薦めポイント】

佐世保空襲の際も生き残り、現在もその姿を残す素晴らしい山門とイチョウの木が迎えてくれます。 教法寺は、浄土真宗本願寺派のお寺です。 敷地内には幼稚園もあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市元町

『元町』バス停から
約0和メートル
徒歩で約0分



ひがしやまかいぐん ぼ ち

46 東山海軍墓地

【お薦めポイント】

明治後半より佐世保鎮守府のもとで海軍墓地として管理されていたが、昭和34年より佐世保市の管理となり一部は「東公園」として整備される。桜の季節には、花見客が集い、年間を通じても多くの人々が訪れています。

佐世保は、小説「坂の上の雲」に登場しているように海軍ゆかりの地です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市東山町

『福石小学校上』バス停から

約0.1キロメートル

徒歩で約1分



47 むきゆうどう 無窮洞

【お薦めポイント】

1943年に当時の宮村国民学校の教師と生徒が掘った防空壕です。数百人が収容でき、避難中でも授業や生活ができるように造られています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市城間町

『長畑町』バス停から

約0.4キロメートル

徒歩で約5分



48 うめがえしゅぞう 梅ヶ枝酒造

【お薦めポイント】

江戸時代の建物を現在でも使用している造り酒屋です。現在の主屋は1860年の建築されたものです。江戸時代から明治にかけての建物7棟がまとまって現存し、国登録有形文化財です。平成23年1月に建物の改修が終わったばかりです。



【所在地・交通アクセス】

佐世保市城間町

『長畑町』バス停から

約0.8キロメートル

徒歩で約15分



49 やま た すいげんち
山ノ田水源地

【お薦めポイント】

山ノ田水源地は、旧海軍が明治41年に完成させたものです。構造物の一つひとつは、木造、レンガ造り、石造りと様々で、それぞれがデザイン的に凝った造りとなっています。



【所在地・交通アクセス】

佐世保市桜木町

『桜木町』バス停

約0.4キロメートル

徒歩で約10分



はいきえきこうない

50 早岐駅構内

【お薦めポイント】

レンガ造りの給水塔跡や、歴史を残す駅舎や転車台は、交通の結節点として栄えた早岐を感じさせます。



【所在地・交通アクセス】

佐世保市早岐1丁目

『JR早岐駅』構内

約0キロメートル

徒歩で約0分



まえはたちくそうこぐん
51 前畑地区倉庫群

【お薦めポイント】

外壁の石積みやレンガ造りから、当時の技術の素晴らしさを感じるとともに、港湾として発展した佐世保の歴史が漂っています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市干尽町

『前畑』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



52 ひらせ たてがみ ちくあか そうこくん 平瀬・立神地区赤レンガ倉庫群

【お薦めポイント】

旧海軍により建てられた赤煉瓦倉庫群は、今日でも使用され、外装もほぼ建設当時のままに保たれています。佐世保の歴史を感じさせる貴重な財産です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市平瀬町、立神町

『光海中学校前』バス停付近

約0.5キロメートル

徒歩で約10分



さ せ ぼ ち ん じ ゅ ぶ あ と
53 佐世保鎮守府跡

【お薦めポイント】

佐世保の軍港としての歴史を伝える鎮守府跡です。門柱に当時の名残を残しています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市平瀬町

『総監部前』バス停付近

約0.1キロメートル

徒歩で約1分



54 よしい せちばる いしばしぐん 吉井・世知原の石橋群

【お薦めポイント】

吉井・世知原地区には、明治から大正時代のものを中心に25基（吉井地区8基、世知原地区17基）の石橋が点在しています。

そのほとんどが現在も利用されており、当時の石工の技術の高さが窺えます。

両地区の石橋群は、県の景観資産として登録されています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市吉井町直谷

～世知原町槍巻などに点在

『下直谷』バス停～『高観寺橋』バス停

約10キロメートル



ふくいがわきょうりょう

55 福井川橋梁

【お薦めポイント】

福井川をまたぐ松浦鉄道のコンクリート製3連アーチ橋は現在も使用されており、周囲の自然とよく調和した姿は地元の方に親しまれています。戦時中の鉄材不足で、鉄筋にかわり竹筋でつくったともいわれています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市吉井町直谷

『下直谷』バス停

約0.4キロメートル

徒歩で約5分



せちばるたんこうしりょうかん

56 世知原炭鉱資料館

【お薦めポイント】

世知原炭鉱資料館は、松浦炭鉱事務所であった建物を資料館として使用しています。

県指定文化財でもあるこの建物は、明治43年に建造された砂岩ブロック造りです。

明治期の建築の素晴らしさを物語っており、炭坑の資料とともに、建物も貴重な資料です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市世知原町栗迎

『世知原行政センター前』バス停

約0.3キロメートル

徒歩で約5分



しみんぶんか

がいせんきねんかん

57 市民文化ホール（凱旋記念館）

【お薦めポイント】

第1次大戦の凱旋記念館として1923年に完成した。

現在では演劇などの練習場となっています。

古典主義的なデザインの外観が特徴です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市平瀬町

『元町』バス停

約0和メートル

徒歩で約0分



はりおむせんとう

58 針尾無線塔

【お薦めポイント】

大正11年に旧海軍により建設された巨大な3本の無線塔で、昭和16年12月7日には、暗号「ニイタカヤマノボレ」をここでも発信中継されたと伝えられています。

135mの高さと、1辺300mの正三角形に配置された姿は、建設当時の技術の高さを今に伝えるとともに、ランドマークとして本市の景観的シンボルにもなっており、市の歴史を物語る貴重な近代化遺産の一つです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市針尾中町

『高畑』バス停

約1.5キロメートル

徒歩で約25分

